

競技注意事項

- 2026 年度日本陸上競技連盟規則にしたがう。
- 招集について
 - 招集時間はHP記載のとおりとする。
 - 招集場所
各競技場所とする。選手は各場所で審判員の点呼を受けること。
競技場内へはGATE 1 またはGATE 4 から入場すること。
 - 電子機器等の競技場内への持込を禁止する。(携帯電話、ミュージックプレイヤー、スマートウォッチ等)
- バーの上げ方

走高跳	(練習)	(開始)							
(中学男子)	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	(以降 3 cm ずつ)	
(中学女子)	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m38	(以降 3 cm ずつ)	
棒高跳	(練習)	(開始)							
(中学男子)	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	(以降 10cm ずつ)	
(中学女子)	1m60	1m70	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	(以降 10cm ずつ)	
- スパイクのピンは、全天候舗装のため9mm以下(走高跳12mm以下)のピンを使用のこと。
- 選手は競技終了後、審判員の指示に従ってGATE 1 から退場すること
- 第二競技場について
 - ベンチを設置することを禁止する。
 - ジョグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 走幅跳、走高跳の練習は所定のピットで行うこと。
 - 女子三段跳は、第二競技場のピットで競技を行う。
 - 投擲の練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっての指導を禁止する。
 - 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - 走路の横断は十分に注意すること。
 - 投擲場の使用は禁止する。
 - 用具は使用する者で準備、片付けること。
 - 多目的広場は駐車場となるのでウォーミングアップ等に使用しないこと。
- 本競技会における傷病については、応急処置のみで以降の責任を負わない。
- 貴重品の管理については各自で十分に注意すること。
- 競技場内外とも汚さないように注意し、ゴミは各人・各チームで必ず持ち帰ること。